National
松下電工

保証書別添

保　管　用

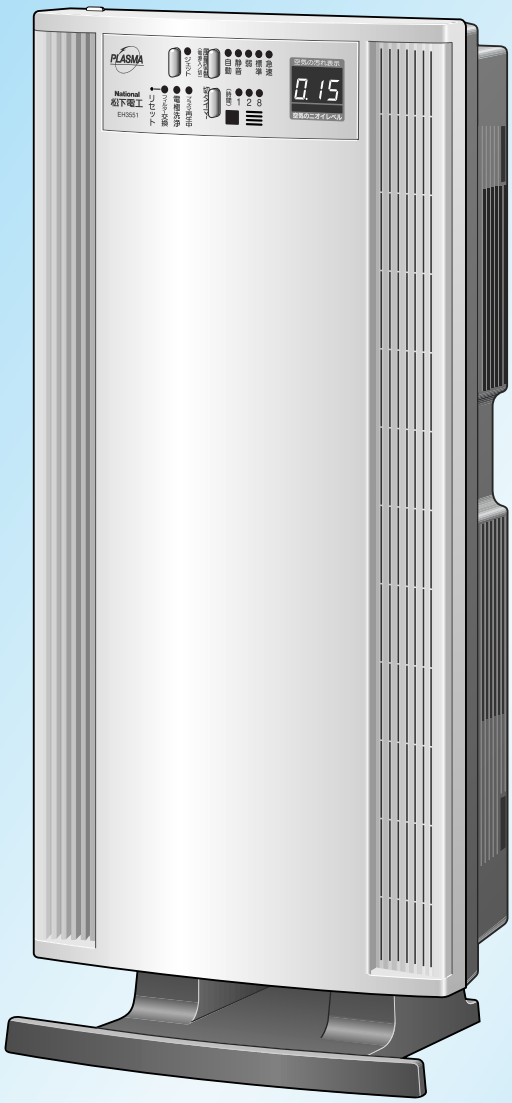
壁掛け・卓上
両用タイプ

空気清浄機

プラズマリフレ 新鮮風

EH3551

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意	1～3
効果的な使い方 商品の特長とはたらき	4～6
本体各部のなまえと 運転準備	7～8
設置 たて置きの場合 よこ置きの場合	9～10
運転前に 初期設定 汚れ・ニオイ表示について 運転 操作の仕方 タイマーを使う場合 プラズマ再生モード	11～15
お手入れ 日頃のお手入れ プラズマユニットのお手入れ ダストセンサーのお手入れ フィルターの交換	16～21
Q&A こんな疑問を感じたら 保証とアフターサービス 定格	22～27

このたびは、ナショナルプラズマリフレをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、その後いつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

◆ 安全上のご注意

・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので必ずお守りください。
・誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を右の表示マークで区分しています。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ **注意**	人が傷害を負う危険性及び物的損害のみ発生が想定される内容

●絵表示の例

⃠ 記号は、一般的な禁止を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

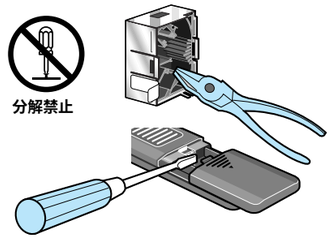
● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグからコンセントを抜いてください）が描かれています。

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

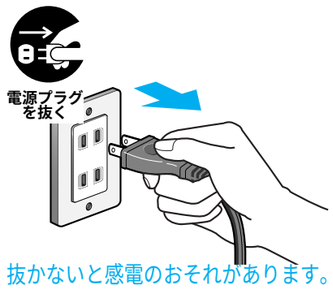
感電のおそれがあります。

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。



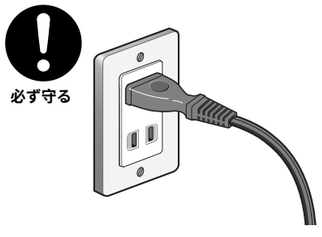
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

お手入れや点検の際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



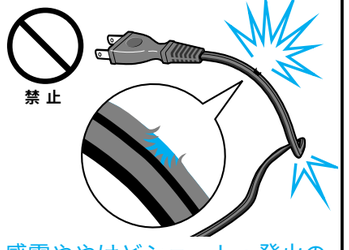
抜かないと感電のおそれがあります。

必ず交流１００Ｖで使用してください。



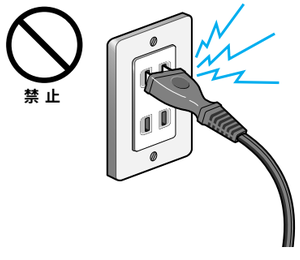
１００Ｖ以外で使用すると、感電や火災のおそれがあります。

電源コードを傷つけ、加工、無理な曲げ、ねじり、重いものをのせる、挟み込む等をしないでください。



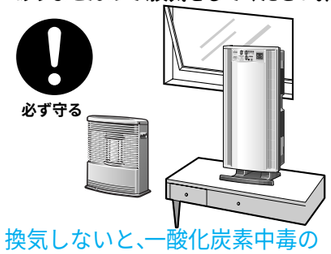
感電ややけどショート・発火のおそれがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



感電やショート・発火のおそれがあります。

燃焼器具と併用して使用する場合は、換気してください。（本機は一酸化炭素を除去する機器ではありませんので、換気をしてください。）

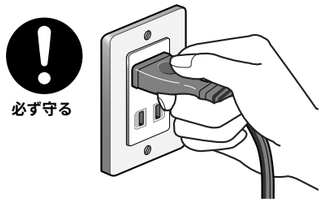


換気しないと、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

電源プラグのほこり等は電源プラグを抜き、定期的に乾いた布で拭いてください。長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。

拭かないと、湿気等で絶縁不良となり、火災のおそれがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。

⚠ 注意

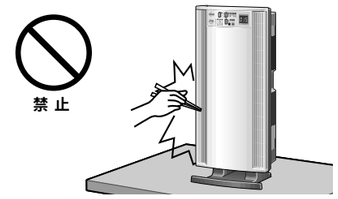
プラズマプレート、プラズマユニットや本体のお手入れ後は十分に乾かし、ぬれたまま使用しないでください。

感電やけがをするおそれがあります。

本体の上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。

けがや破損のおそれがあります。

吸込口や吹き出し口等のすき間に指や異物を入れないでください。

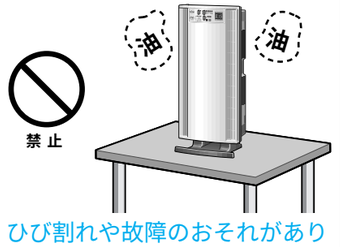


感電や故障の原因になるおそれがあります。

ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤等のスプレー類を近くで使用しないでください。

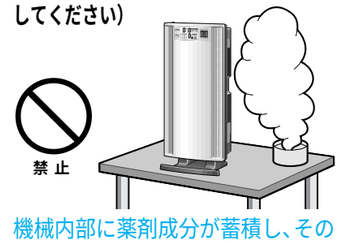
火災や故障のおそれがあります。

機械油など油成分が浮遊している場所では使わないでください。



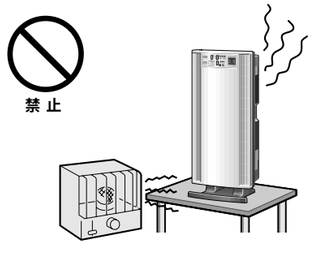
ひび割れや故障のおそれがあります。

室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用する場合は運転をしないでください。（殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください）



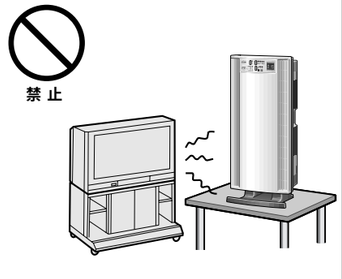
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転したときに放出され、健康に良くないおそれがあります。

温風器やストーブの近くで使用しないでください。

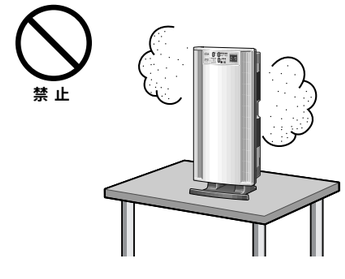


変形や故障のおそれがあります。

磁気の影響を受ける機器の近くでは使わないでください。



粉塵が多量に発生する工場などでは使用しないでください。



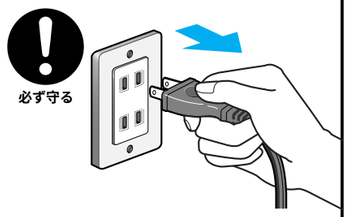
◆ 安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

プラズマユニットは本体にセットされているときや、本体から取り出すときにぬれた手で触れないでください。

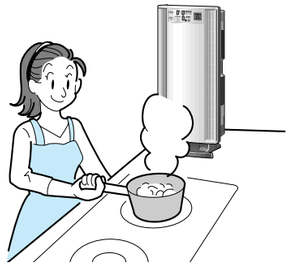
感電やけがをするおそれがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグをもって引き抜いてください。



感電やショートして発火するおそれがあります。

台所で換気扇やレンジフードのかわりに使用しないでください。

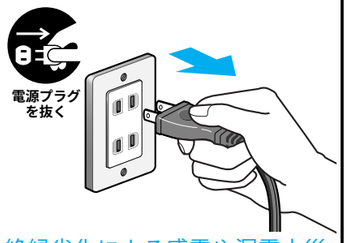


フィルターの寿命が低下したり、故障の原因になります。

可燃性のものや、火のついた煙草・線香等は極端に近づけないでください。

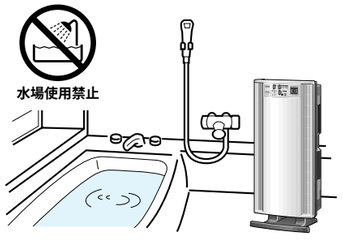
発火するおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



絶縁劣化による感電や漏電火災のおそれがあります。

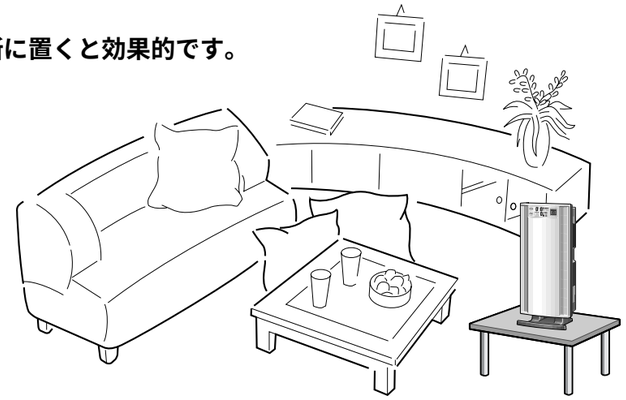
浴室など湿気の多い場所では使わないでください。



感電や故障のおそれがあります。

◆ 効果的な使い方

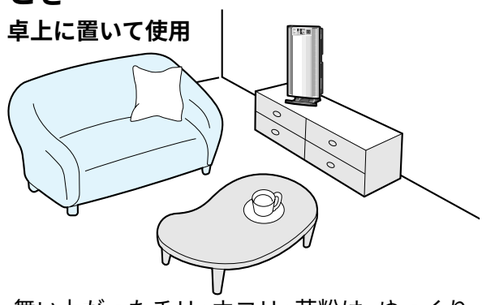
設置は空気の循環のよい場所に置くと効果的です。



設置場所について

■ チリ・ホコリ・花粉が気になるとき

卓上に置いて使用



舞い上がったチリ・ホコリ・花粉は、ゆっくりと下降しますので、発生しやすい場所へ設置すると効果的です。
1日中運転することをおすすめします。

■ たばこを吸う場合が多いとき

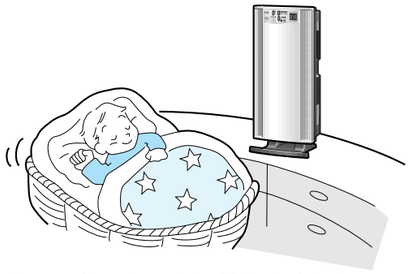
壁に掛けて使用

たばこの煙が上にただよう場合、壁掛け、または高い位置への設置をおすすめします。
（壁掛けの場合、別売で壁かけ金具が必要です）

こんなときは

■ おやすみのとき・赤ちゃんの部屋では

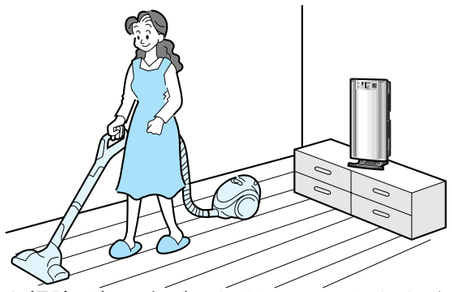
「静音」モードで運転



静かなモードでゆっくり清浄させます。

■ お掃除をするときは

「ジェット」モードで運転



お掃除で舞い上がったチリ・ホコリをすばやく取ります。

◆ 商品の特長とはたらき

プラズマ＋ULPA（ウルパ）で、脱臭力・集塵力を一気に高めたプラズマリフレは下記の特長を備えています。

さらに **脱臭力**

業界初

プラズマ脱臭で
脱臭効率（アンモニア臭）**99%**

もちろん **集塵力**

ウルパ
フィルターで
集塵効率 **99.9999%**
1回の通過で＜弱モード時＞

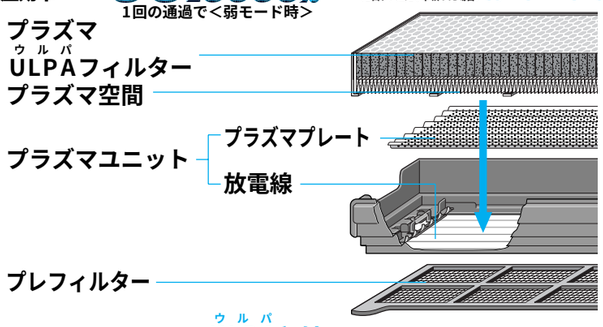
フィルター **寿命**

業界初

プラズマフィルター
再生モードでフィルター寿命
＜1日タバコ10本吸った場合＞約4年+1年=約 **5年**

■プラズマについて

プラズマ方式



プラズマ方式とは……

電気の力で、プラズマ触媒に放電エネルギーをあたえることで、反応性の高い物質＝プラズマをつくり、脱臭力、集塵力を飛躍的に高めた新しい方式です。

ULPA（ウルパ）とは……

ホコリなどが大敵の半導体工場のクリーンルームなどで使われている高性能フィルターでHEPA（ヘパ）を超える集塵効果を誇ります。

■フィルターについて（プラズマULPA（ウルパ）フィルター）

プラズマULPA（ウルパ）フィルターは、下記のような汚れ（浮遊物）、ニオイをキャッチします。

●タバコ（煙・ニオイ）	●ウィルス※1	●生活臭	●体臭
●花粉	●ダニの死がい	●ホルムアルデヒド	●排ガス（NOx）※2
●カビの胞子	●ホコリ、チリ	●ペット臭	

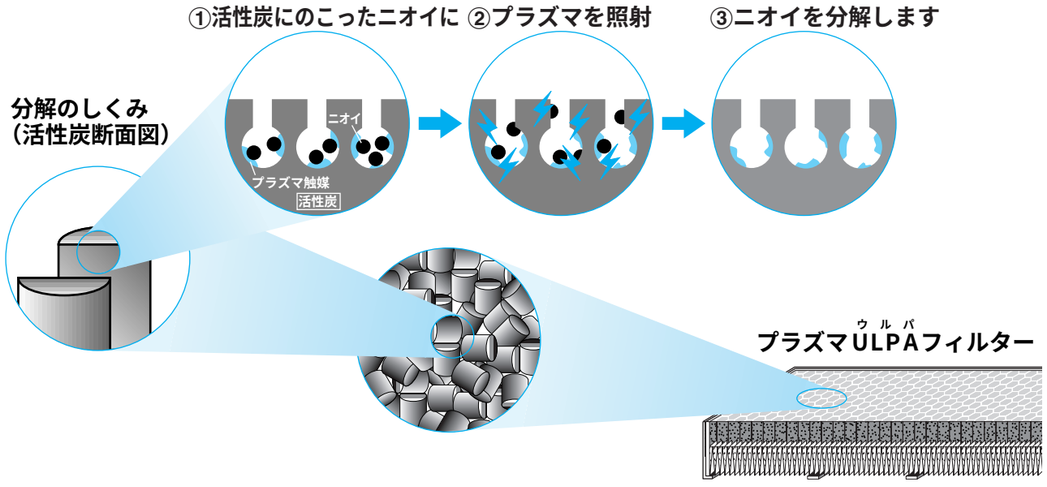
プラズマリフレは空気の清浄はしますが壁の変色・汚れは防止できません。
壁などにしみついたニオイは徐々にとれます。

※1：フィルター上に捕獲したウィルスのみ不活化。（不活化とはウィルスの活動を抑制することです。）

※2：NOxとは、一酸化窒素、二酸化窒素のこと

■フィルター再生について（プラズマ再生モード）

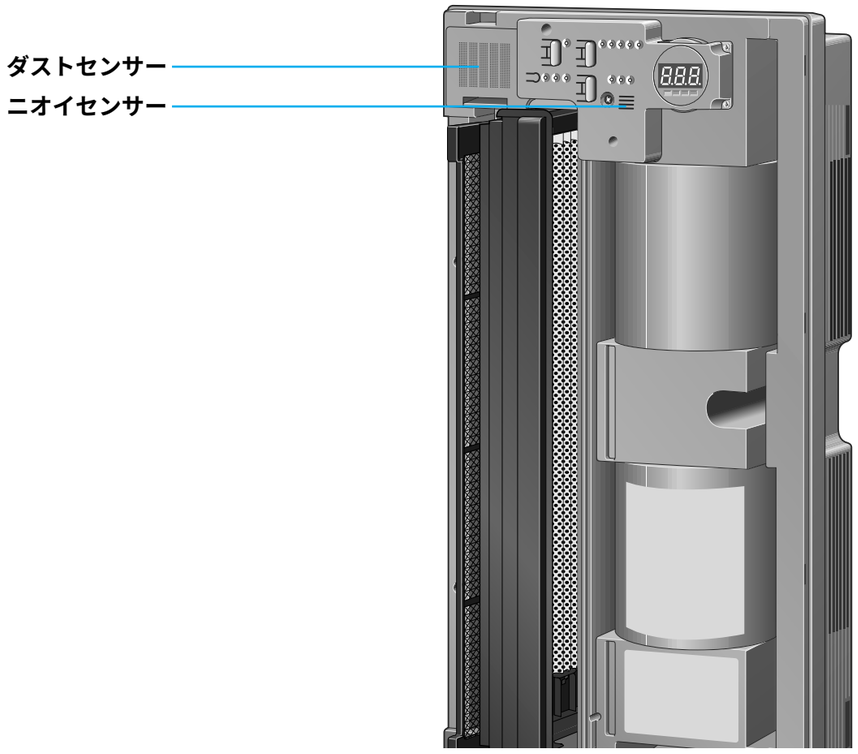
フィルター内のプラズマ触媒に付着したニオイを自動的に分解しフィルターを長もちさせます。



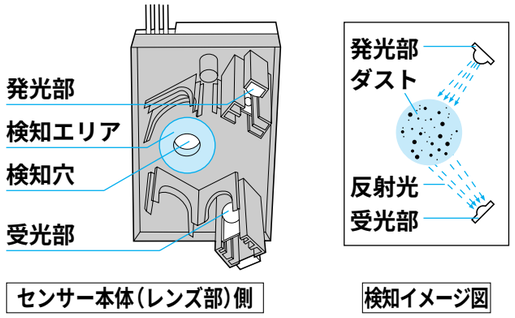
■センサーについて

センサーは次のような性質を持っています。

	感知します	感知することがあります	感知しません
ニオイセンサー	●タバコ・線香等のニオイ ●化粧品・アルコール等 ●スプレー類	●水蒸気（湯気） ●油煙 ●ドアの開閉による風や急激な温度変化	●ハウスダスト（ホコリ、ダニの死がい、カビの胞子、花粉） ●細菌、ウィルス
ダストセンサー	●タバコ等の煙 ●ハウスダスト（ホコリ、ダニの死がい、カビの胞子、花粉）	●油煙、霧状の水滴 ●スプレー類	●アルコール ●ガス類 ●細菌、ウィルス



ダストセンサー機能について



センサー本体（レンズ部）側

検知イメージ図

［機能］

■検知エリア内に侵入したダスト（ホコリ、花粉など）を検出します。

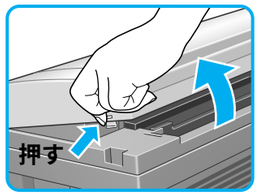
■発光部から光を発し、ダストが侵入すると光はダストに当たり反射し、受光部で受け止め計測します。

使用頻度の多い場所でのご使用の場合は早めのフィルター交換、およびプラズマプレート等の洗浄等が必要です。

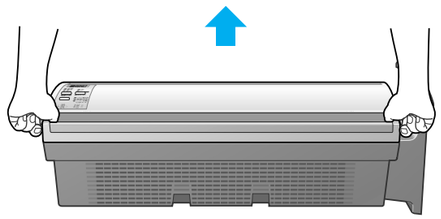
◆ 本体各部のなまえと運転準備

前面カバーのはずし方・はめ方（卓上脚の取付方法は9、10ページ参照）

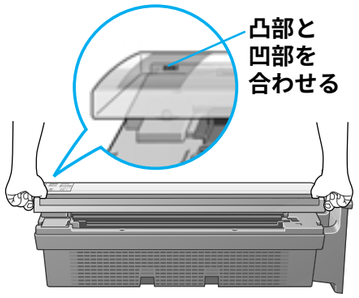
フィルターの交換、プラズマユニット・ダストセンサー等のお手入れの場合は、図のように前面カバーをはずしてください。

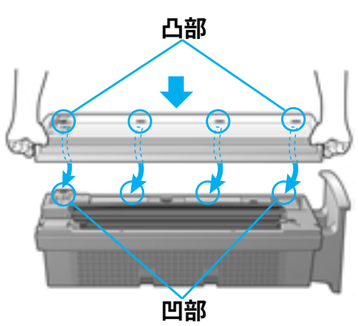


左右のフックボタンを押しながら外す

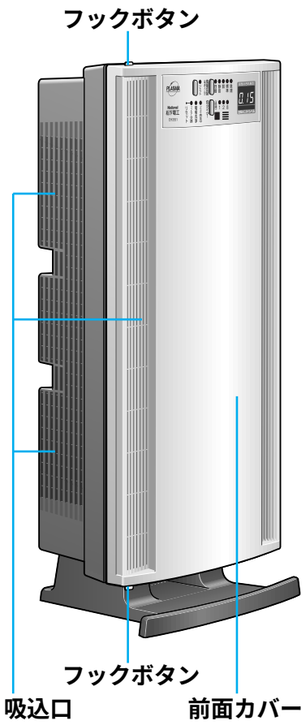


前面カバーをセットする場合は、まず図に示す凹凸部をかみ合わせ、カバーの吸込口の左右部を本体に押し付けてください。





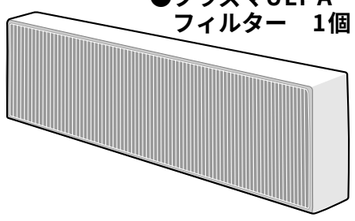
※前面カバーが正しくセットされないと電源が入りません。



同梱品

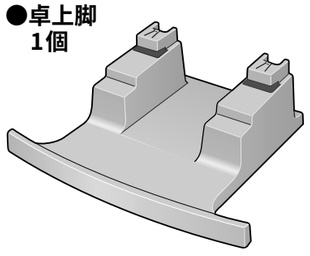
- ●リモコン　1個

- ●プラズマULPA（ウルパ）フィルター　1個

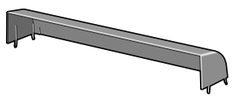


- ●よこ置き用表示パネル　1枚

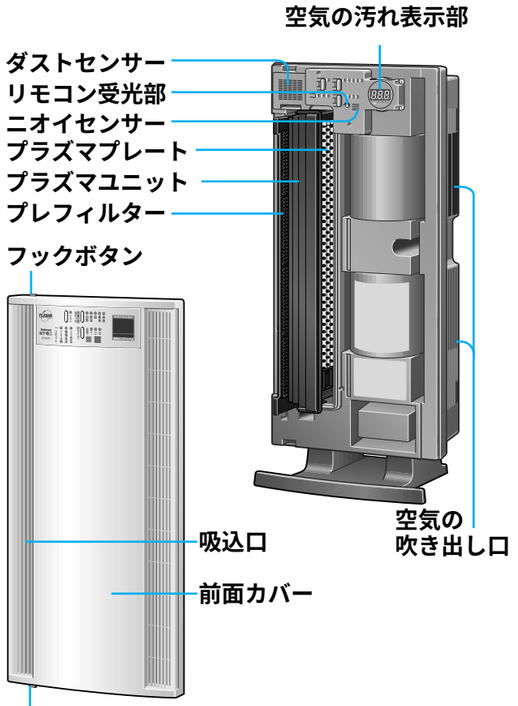
- ●卓上脚　1個



- ●風向ルーバー　1個

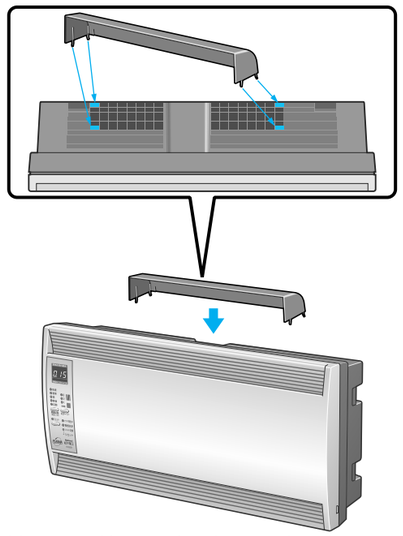


- ●乾電池（単4）2個



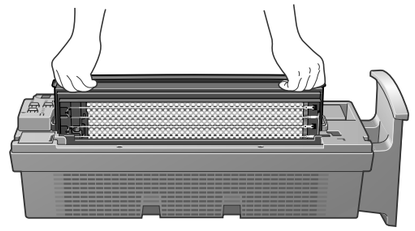
風向ルーバーを取り付ける場合

壁掛けの時や吹き出し方向を変えたい時に使用します。



※取付け、取外しの時は無理に力を加えたり、こじたりしないでください。
突起が折れるおそれがあります。

フィルターの交換、プラズマユニット・ダストセンサー・プレフィルター等のお手入れの場合は、図のように各部を引きだしてください。
（下図はプラズマユニットを取り出している場合です。）



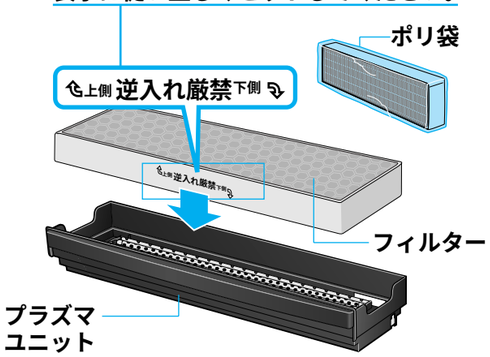
運転準備

■フィルターの取り付け

1 プラズマユニットを本体から引き出す

2 プラズマユニットにフィルターをセットする

ポリ袋から取り出し、フィルターの方向表示に従い正しくセットしてください。

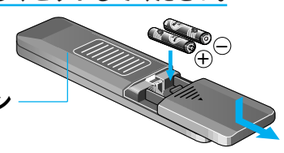


3 プラズマユニットを本体へ戻し前面カバーをはめる

■乾電池のセット

リモコンに乾電池をセットする

⊕⊖を正しくセットしてください。

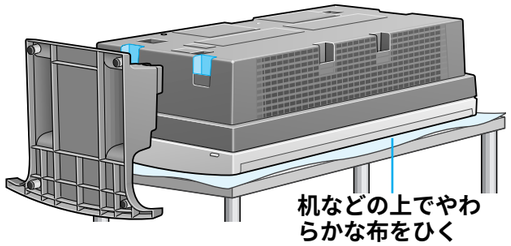


◆ 設　置 【たて置きの場合】

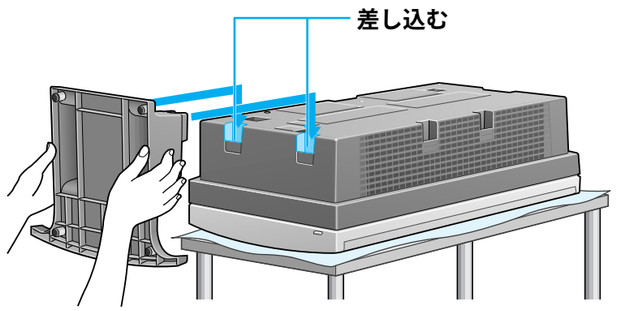
■たて・よこどちらでも設置できます。お部屋のスペースに合わせてお選びください。
■設置変更の場合は、必ず電源「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

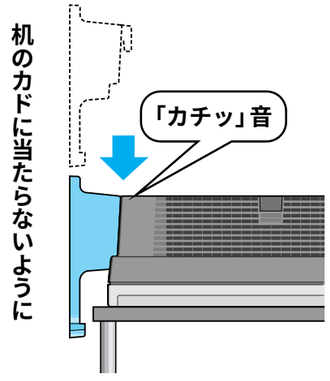
⚠ **注意**：定期的に点検・清掃をしてください。

1 水平で安定した場所（机の上など）に本体を裏向けにそっと置く

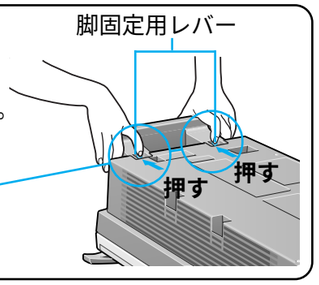


2 本体の脚用溝に卓上脚を「カチッ」と音がするまで差し込む





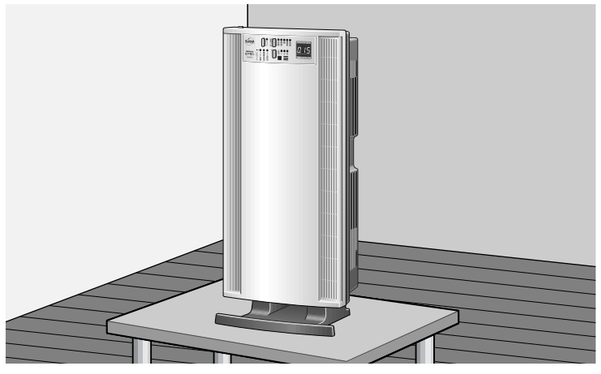
卓上脚をはずす場合は
図のように脚固定用レバーを指で手前に引き、脚全体を本体より引き抜いてください。



脚固定レバーは無理な力で押し込まないでください

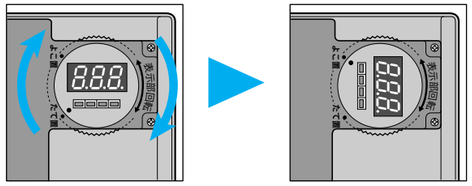
3 本体を起こし設置する

水平で安定した場所に

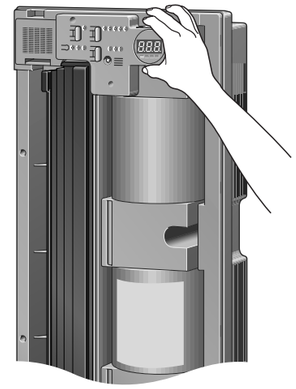


◆ 設　置 【よこ置きの場合】

1 前面カバーをはずして「空気の汚れ表示部」を時計回りに90度回転させる



しっかりと回転させてください

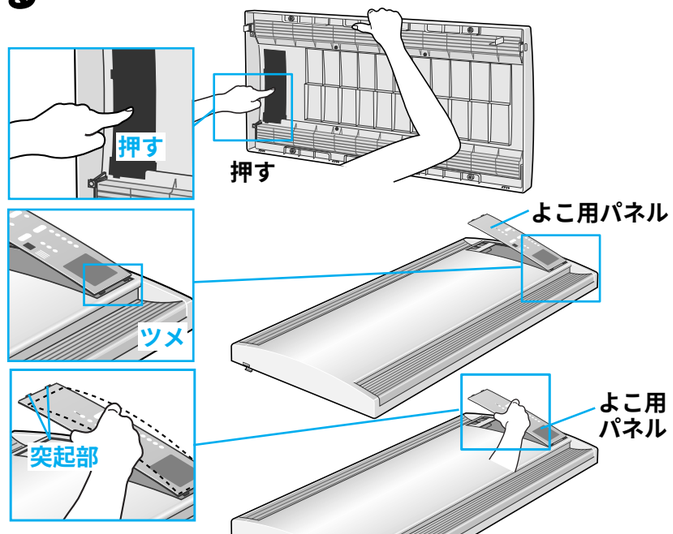


2 前面カバーの表示パネルをよこ用と入れ替える

たて用表示パネルを外す
前面カバーの裏面より表示パネルの中央部を押すとパネルが外れます。

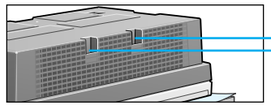
よこ用表示パネルを入れる
前面カバーを表向きにし、よこ用表示パネルのツメ部（2ヶ所）を図の様に差し込んでください。

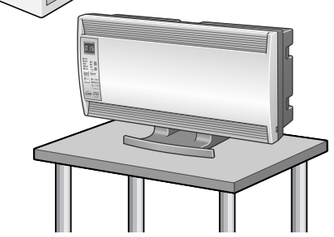
よこ用表示パネルのツメと反対側の突起部を前面カバーの穴に軽く押し込んでください。
（表示パネルの中央部をたわませながら）



前面カバーを元に戻して（P7参照）

3 卓上脚をよこ置き用溝に取り付ける（脚の取り付けは前ページ参照）





壁に掛けてお使いになる場合

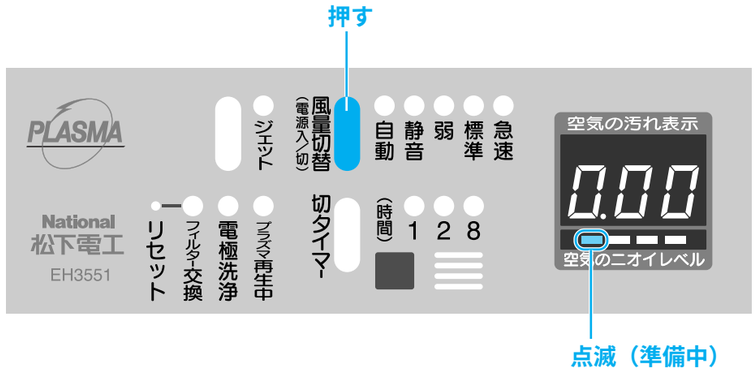
●専用の壁かけ金具（別売品）が必要です。
EH3551S7197標準価格800円（税別）

■お買い上げになった販売店または、ナショナルショップ店でお求めください。

◆ 運転前に 【初期設定】

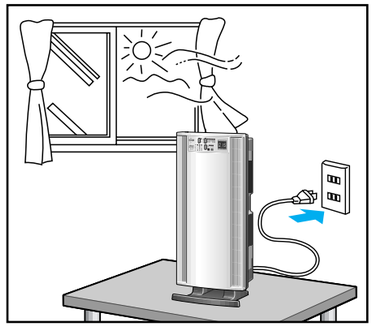
ニオイセンサーは、電源プラグをコンセントに差し込んだ時にお部屋の空気の状態の記憶を開始するように設定されています。（約2分間）

●この時、タバコ・化粧品・アルコールスプレー等をご使用されますと一時的に感度がにぶくなります。



1 きれいな空気の状態にする

電源プラグを差し込む前に、窓を開けるなど、できるだけ



2 電源プラグをコンセントに差し込む

■あやまって汚い空気の状態でプラグを差し込んだ場合、動作しにくい、又はしないことがあります。

⚠注意

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

感電のおそれがあります。

3 「電源入」ボタンを押す

■空気のニオイレベル表示の緑ランプが点滅し、約2分できれいな空気の状態を記憶します。（約2分後、空気のニオイレベル表示の緑ランプが点灯すれば準備完了です）

お願い 停電復帰後も、上記の1～3の手順で行ってください。

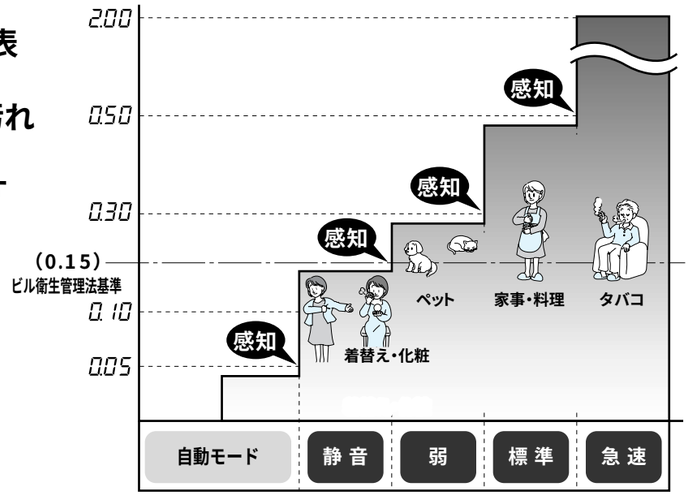
ご注意 プラグを抜くと記憶した内容（正常に働かせる状態）は消えます。

【汚れ・ニオイ表示について】

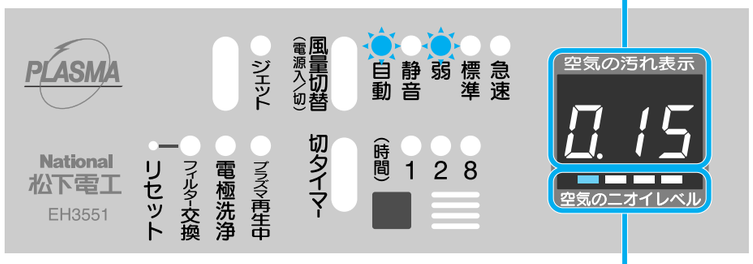
空気の汚れ表示について

- 0.00 ～ 2.00 までデジタル数値表示
- 2.00 以上の場合 2.00 を表示します
- 数値が大きくなるほど汚れています
- 0.05 きざみで表示します

●空気の汚れ表示の目安



空気の汚れ表示の値は、部屋の環境により、変化します。
イラストは参考イメージ図です。



空気のニオイレベルの表示について

ニオイセンサーで感知された室内のタバコ等のニオイの度合いを緑と赤のランプで表示します。

■ニオイを感知しないときは、緑のランプ1個が点灯し、ニオイが強くなると、赤ランプの数が増えます。

ニオイの表示 自動運転の場合は、ニオイレベルに応じて静音・弱・標準・急速運転します。
ニオイの種類や、人によってニオイレベルの表示と人の感覚とはかなり異なる場合があります。

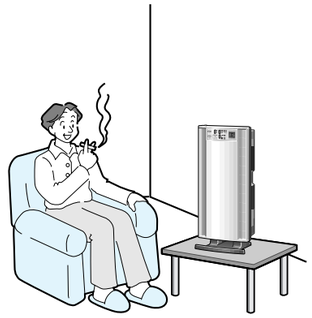
【例】

◆運　転　【操作の仕方】

お好みに応じて、運転モードを切り替えられます。

■自　動
空気の汚れ・ニオイを検知して風量を静音～弱～標準～急速と自動的に切り替えます。

●なるべく喫煙者および汚れの発生場所の近くでご使用ください。

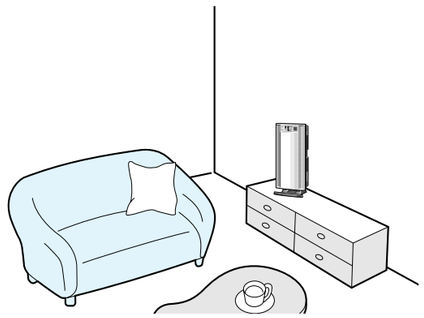


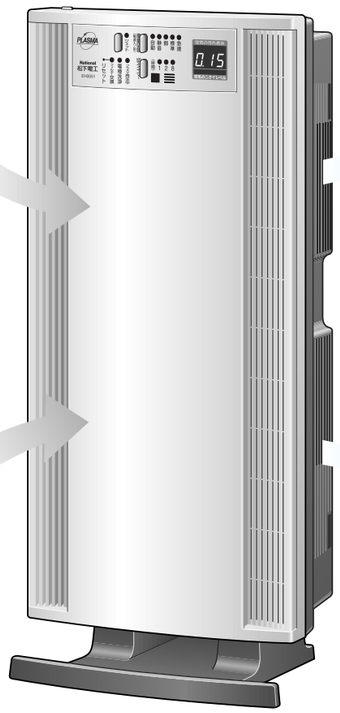
■静　音
空気の汚れ・ニオイを静かにキレイにしたい時に!

●就寝中も、きれいな空気を保ちたい。
●赤ちゃんやアレルギー症の方など、ハウスダストや花粉に敏感な方のお部屋に。

■弱・標準・急速
お好みの風量で空気の汚れ・ニオイをキレイにしたいときに

●新築や増改築の時など、ホルムアルデヒドが気になる時は連続運転をおすすめします。

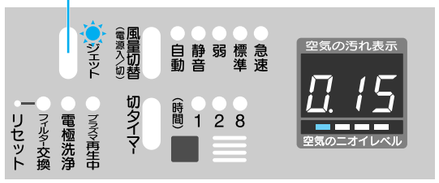




■ジェットモード
お部屋の汚れた空気、お部屋にこもった嫌なニオイを素早くとる

●部屋のおそうじをするとき。
●喫煙後（喫煙中）のタバコや臭いが気になる。
●ふとんの上げ下ろしをしてホコリっぽい。
●窓を開けたり、帰宅した時、外の汚れた空気（NOx・花粉等）が室内に入った。

ワンタッチで運転開始
（電源切の状態でも開始します）



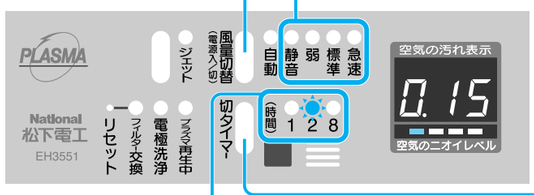
リモコン操作では、ジェットモードにできません。
※ジェットモードを解除するとき、もう一度ジェットモードボタンを押せば、前の状態に戻ります。

本体操作

■風量切替
風量切替ボタンを
押すたびに

自動運転(電源「入」) → 静　音 → 弱 → 標　準 → 急　速 → 電源「切」 → 自動運転(電源「入」)

運転状態をランプの点灯で表わします。



何時間後に運転を停止するかを表わします
【例】上の図は、2時間タイマーセットの場合です。2のランプが点灯し、1時間過ぎると2のランプが消灯し、1のランプが点灯します。

■タイマー運転
（一定時間後に運転を停止したい時）
運転中に切タイマーボタンを
押すたびに

1時間後 → 2時間後 → 8時間後 → 連続運転 → 1時間後

リモコン操作

手動運転の場合
手動ボタンを
押すたびに

静　音 → 弱 → 標　準 → 急　速 → 静　音

自動運転の場合
自動ボタンを
押す

■タイマー運転
（一定時間後に運転を停止したい時）
運転中に切タイマーボタンを
押すたびに

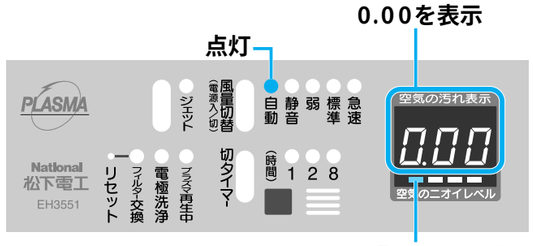
1時間後 → 2時間後 → 8時間後 → 連続運転 → 1時間後

◆ 運　転 【プラズマ再生モード】

プラズマ再生は自動運転モードの時のみ稼動します。

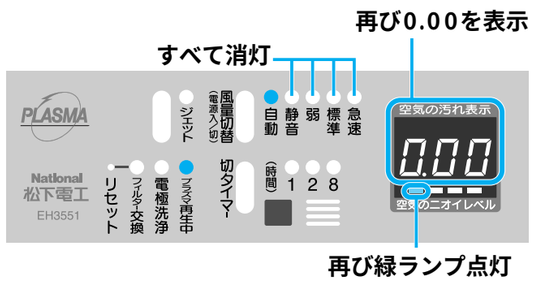
■お部屋がキレイになると同時にプラズマ再生モードが稼動します。
■フィルター上に付いたニオイをプラズマ照射で分解します。

電源を入れると
自動運転します

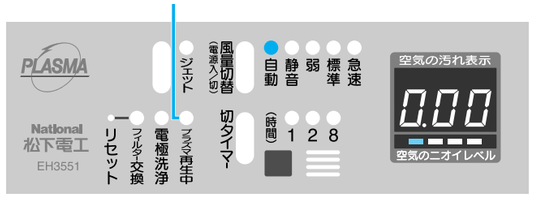


お部屋の空気の汚れ、ニオイを感知すると
静音～急速モードで運転します

お部屋の空気がきれいになると
（空気の汚れ表示が0.00、空気のニオイレベルが緑色点灯）
プラズマ再生を開始します



開始から30分後
プラズマ再生終了



再生中、汚れ・ニオイを感知すると繰り返す

◆ お手入れ 【日頃のお手入れ】

⚠警告：お手入れの前には電源プラグを抜いてください。
抜かないと、感電のおそれがあります。

2～3ヶ月に一度のお手入れをおすすめします（一般家庭での目安）

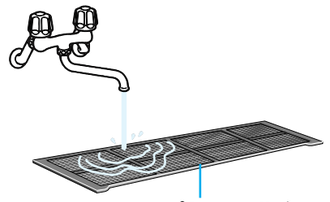
ダストセンサーカバー

水洗いをする
●取り付けは充分に乾いてから。
●熱湯で洗わないでください。

ダストセンサーカバー

プレフィルター

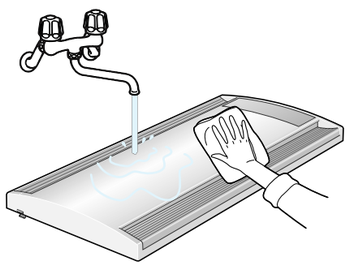
水洗いをする
●取り付けは充分に乾いてから。
（取り付けないと電源が入りません。）
●熱湯で洗わないでください。



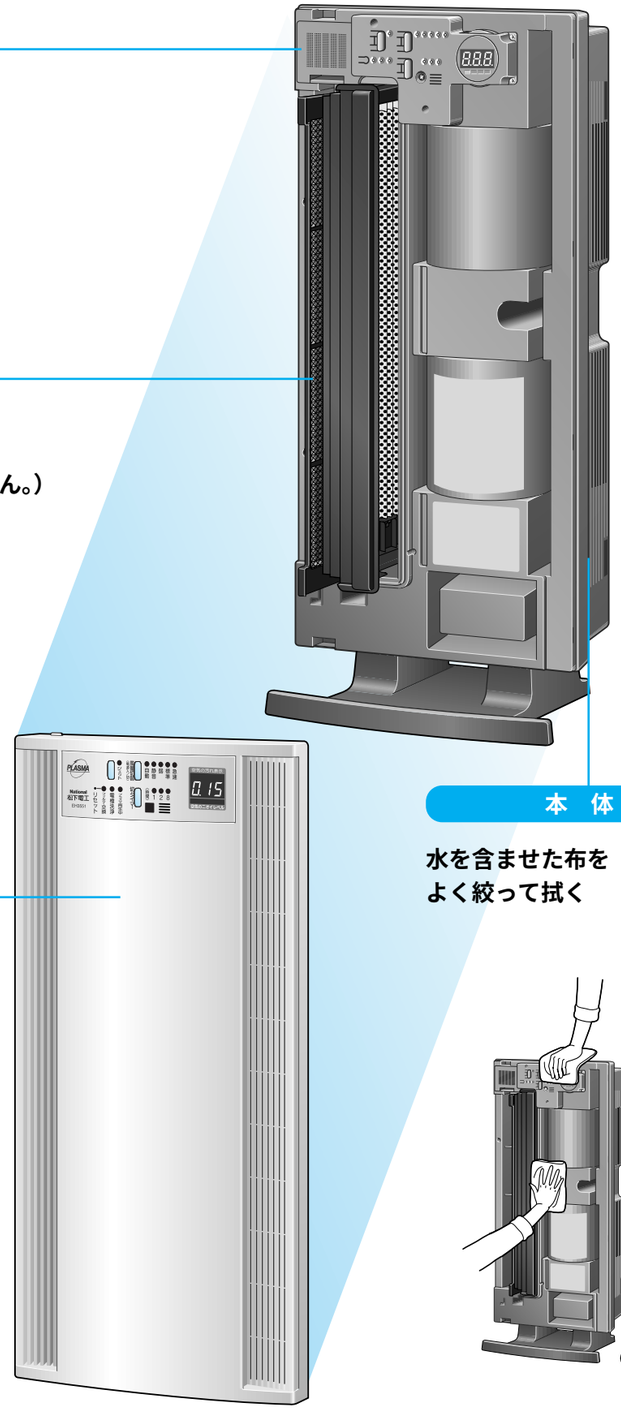
プレフィルター

前面カバー

水洗いをする

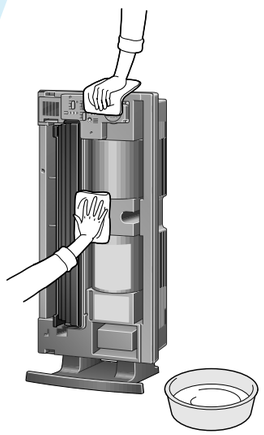


●表面は塗装していますので傷つきにくい柔らかい布などで洗ってください。
●取り付けは充分に乾いてから。
●熱湯で洗わないでください。



本　体

水を含ませた布をよく絞って拭く



◆ お手入れ　【プラズマユニットのお手入れ】

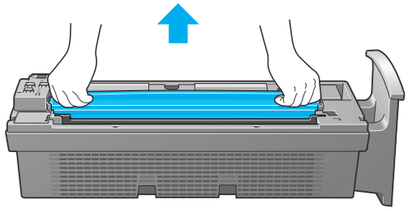
⚠ **警告：お手入れの前には電源プラグを抜いてください。**
抜かないと、感電のおそれがあります。

■電極洗浄ランプが点灯したとき
■１年に１回程度のお手入れをおすすめします
■使用頻度の多い場合は早めのお手入れをおすすめします
■放電音（ジー音）がしたとき

操作表示部

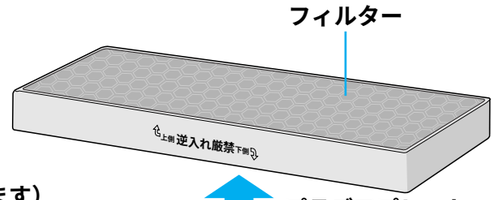
1 プラズマユニットを引き出す

前面カバーをはずし、プラズマユニットを本体より引き出してください。



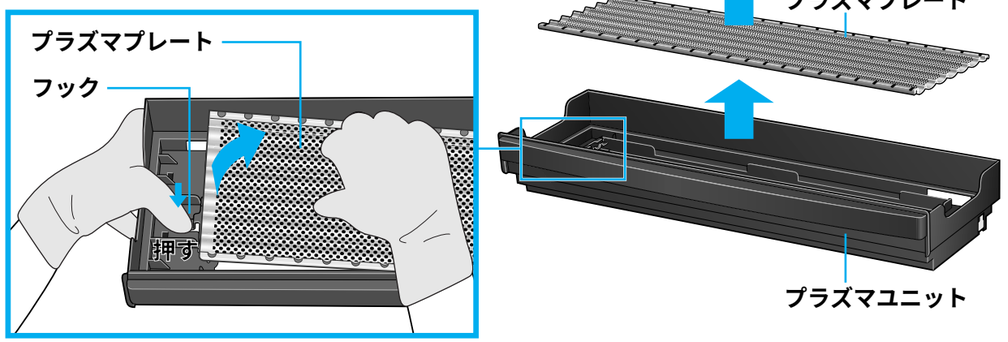
2 プラズマユニットからフィルターを取り出す

●フィルターは水洗いできません。



3 プラズマプレートを取りはずす

●手袋をしてください（手を切るおそれがあります）



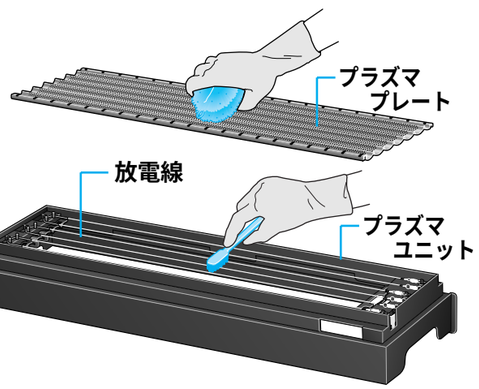
（フックを外しながら……）

4 汚れを確実に落とす

中性洗剤のうすめ液（約50倍）を使用し、プラズマプレートをタワシでこすってください。
●金属製タワシ等は使わないでください。

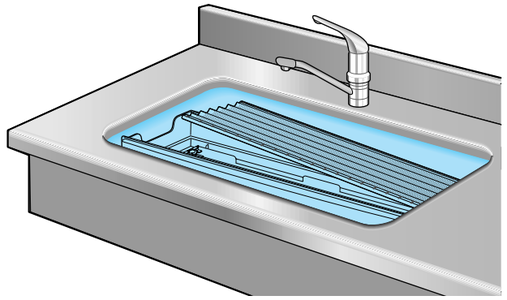
⚠ 注意

必ず守る **プラズマプレートを洗う時にはゴム手袋をご使用ください。**
素手で取り扱うと、手を切るおそれがあります。



※プラズマユニットの汚れを歯ブラシ等で落す時、放電線をはずさないように気をつけてください。
※プラズマプレートの変形にご注意ください。

5 汚れがひどい場合プラズマプレートとプラズマユニットを浸け置きする



台所・洗面所のシンク等に中性洗剤のうすめ液（約50倍）を使用し、浸けてください。しばらくして歯ブラシ等でこすってください。
●ぬるま湯（40℃以下）で洗うとより効果的です。
●熱湯で洗わないでください。

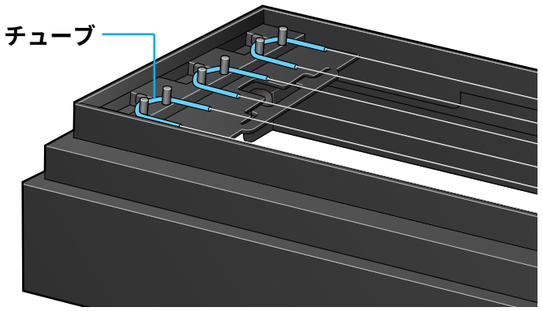
6 よくすすぎ、確実に乾燥させる

水滴が残っていたら必ずふき取ってください。

⚠ 注意

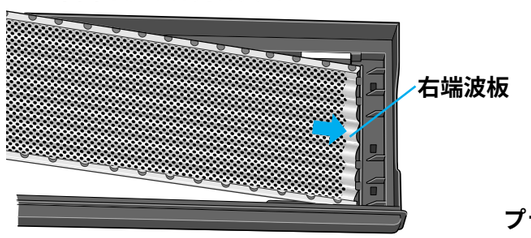
必ず守る **プラズマプレートのお手入れ後はよく乾かしてから使用してください。**
濡れたまま使用すると感電・故障のおそれがあります。

※乾燥後、放電線のチューブの位置を確認してください。

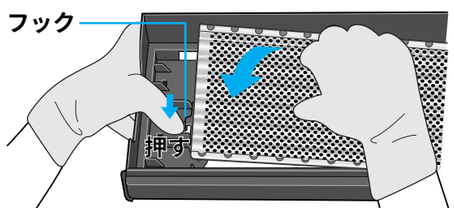


7 プラズマプレートとフィルターをセットする

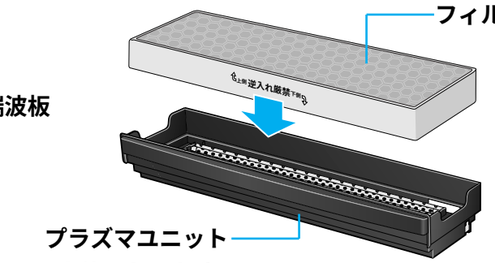
①プラズマプレートのセットは、右端波板面を下図のように先に入れる



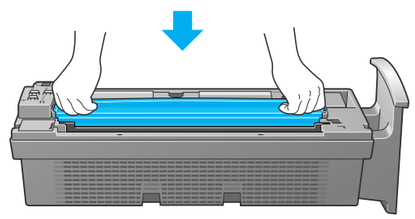
②下図のようにフックより下にセットする



③プラズマユニットにプラズマプレートをしっかりセットする



④本体にセットする



※プラズマユニットおよび前面カバーを正しくセットしないと電源が入りません。

◆ お手入れ　【ダストセンサーのお手入れ】

⚠ **警告：** お手入れの前には電源プラグを抜いてください。
抜かないと、感電のおそれがあります。

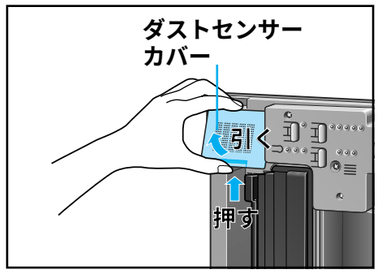
空気の汚れ表示が U2 を表示した場合

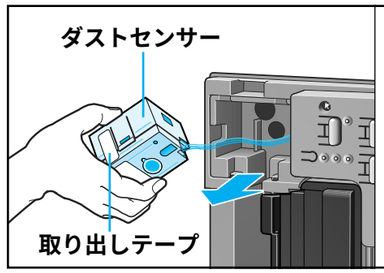
操作表示部

1 ダストセンサーを取り出す

前面カバーをはずし ……7ページ参照

■ダストセンサーカバーをはずし取り出しテープを引っ張り、ダストセンサーを取り出してください。

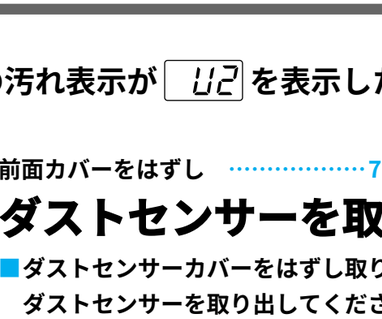




取り出す時、接続コードは無理に引っ張ったりはずしたりしないでください。

2 センサーの裏ぶたをはずす

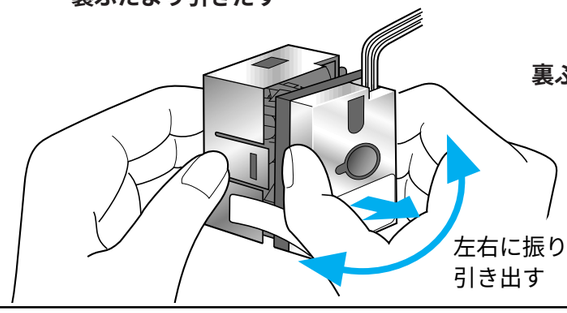
❶ 固定ネジをゆるめる

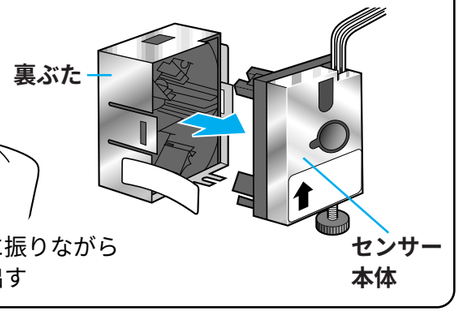


❷ ふた側面のツメ部を開きセンサー本体を少しだけ引きだし…❸へ

❸ 反対側のツメ部も❷と同じように開き、センサー本体を少しだけ引きだし…❹へ

❹ センサー本体を左右に振りながら少しずつ裏ぶたより引きだす





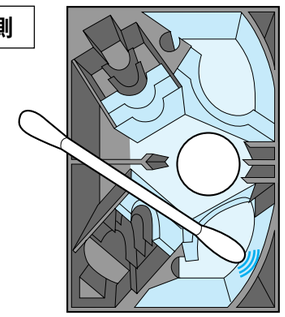
3 センサー内部および裏ぶたのホコリを取る

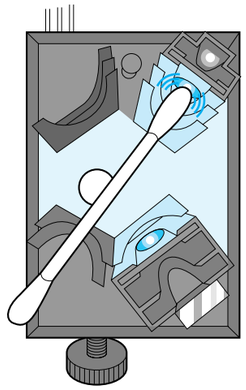
■特に下図の青色部のホコリを柔らかい布や綿棒等で丁寧（傷をつけないように注意深く）に取ってください。

■水洗い、水拭きをしないでください。

■センサー内部や裏ぶたの内側にホコリ等が残っていないことを確認してください。

裏ぶた側



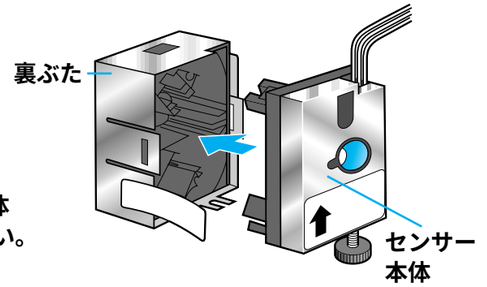


センサー本体側（レンズ部）

4 センサー本体と裏ぶたを元へ戻す

■裏ぶたはパチンと音がするまで確実に！裏ぶたのツメ部（2ケ所）がセンサー本体に確実にはまっているか確認してください。

■固定ネジをしめる。

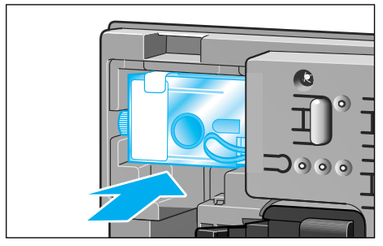


5 ダストセンサーカバーに付着しているホコリ等を取る

6 ダストセンサーをプラズマリフレ本体へ戻す

■本体に戻すときセンサー方向を間違わないように。（右図のように）

■ダストセンサーカバーをはめる時、接続コードをはさまないように注意してください。



◆ お手入れ　【フィルターの交換】

⚠**警告：お手入れの前には電源プラグを抜いてください。**
抜かないと、感電のおそれがあります。

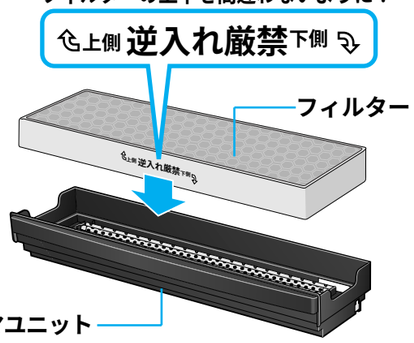
交換時期　■**フィルター交換ランプが点灯したとき**（弱運転で1日8時間の場合約5年です。）
■**5年に1度**（フィルター交換ランプが点灯しなくても定期的なお手入れをおすすめします。）
■**連続使用の頻度が多く、いやな臭いを感じたら早めに交換を。**

交換用プラズマULPA（ウルパ）フィルター（別売品）：EH3551F1標準価格5,800円（税別）
■お買い上げになった販売店またはナショナルショップ店でお求めください。

1 プラズマユニットを本体より引き出す

引き出したプラズマユニットから古くなったフィルターを取り出してください。

フィルターの上下を間違わないように！

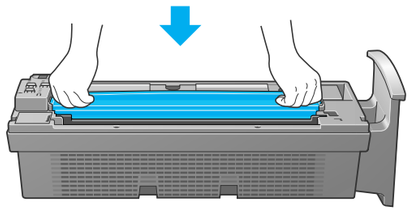


2 新しいフィルターをプラズマユニットにセットする

新しいフィルターをポリ袋から取り出し、フィルターの方向表示に従い正しくセットしてください。

3 プラズマユニットを本体へ戻す

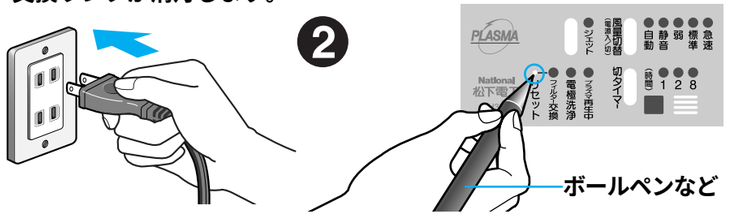
プラズマユニットを本体へ戻し、前面カバーをセットしてください。
※前面カバーを正しくセットしないと電源が入りません。



4 電源プラグを差し込んでから リセットボタンを押す

フィルター交換時以外は押さないでください。
フィルター交換ランプが消灯します。

❶ ❷



◆ Q&A こんな疑問を感じたら

空気のニオイレベル表示について

Q 空気のニオイレベル表示の緑ランプが点滅してるけど…どうして？

A
●**電源プラグを差し込んで「電源入」ボタンを押した時や停電復帰後に点滅します。**
お部屋の空気の状態を記憶しているからです。
（11ページ）

空気の汚れ表示について

Q 空気の汚れ表示が U2 になっているけどこれはなに？

A
●**ダストセンサーが汚れなどで機能がおちています。**
ダストセンサーのお手入れをしてください。（19・20ページ）

Q 空気の汚れ表示の数値が 000 から上がらないけど…？

A
次の理由が考えられます。

●**空気のきれいな状態が続いています。**
005 に満たない汚れの場合、空気の汚れ表示は 000 を表示します。郊外などでご使用時にはよくみられる現象です。

●**作動確認としてダストセンサー部にタバコの煙を吹きかけたり、タオル等ではたいて数値が上がることを確認ください。**

●**ダストセンサーが汚れを検知しにくい場所に設置されているおそれがあります。**
なるべく喫煙者や汚れの発生している場所へ本体を移動してみてください。

●**ダストセンサー部がふさがれ、汚れを検知しにくい状態になっているおそれがあります。**
ダストセンサー部を点検してください。

Q 空気の汚れ表示が 000 にならないけど…？

A
●**部屋の窓、ドアが開いていたり、気密性が低い部屋の場合、外部の汚れが入ってくるため、空気の汚れ表示が 000 になるのに時間がかかることがあります。**

Q 空気の汚れ表示の数値が長時間変わらないけど…？

A
次の理由が考えられます。

●**ダストセンサーの裏ぶたが正しくセットされていなかったり、接続コードがはずれたりしていませんか？**
ダストセンサー部を点検してください。

●**粉塵・ホコリが長時間にわたり多量に発生する場所などでのご使用の場合に考えられる現象です。**
空気がきれいな場所で運転し、正常に表示することを確認してください。

◆ Q&A　こんな疑問を感じたら（つづき）

フィルターについて

Q ホコリ・臭いがとれにくいように思うけど…どうして？

A 次の理由が考えられます。

●**フィルターがポリ袋に入れられた状態になっていませんか？**
フィルターが正しくセットされていないと集塵能力が低下します。

●**フィルターに多量のホコリがついたり、交換時期になっていませんか？**
フィルターの寿命です。交換してください。
フィルターの交換時期は約5年ですが、使用頻度によって早めに交換をおすすめします。（21ページ）

●**プレフィルターが汚れていませんか？**
3ヶ月に一度は必ず水洗いをしてください。（16ページ）

Q フィルターを交換してもフィルター交換ランプが消灯しない…どう対処すればいいのですか？

A ●**リセットボタンを押してください。**
リセットボタンを押すと元の状態に戻り、消灯します。

Q 臭いが気になりますがどうして…？

A 次の理由が考えられます。

●**フィルターの寿命です。フィルターを交換してください。**
フィルターの交換時期は約5年ですが、使用頻度によって早めに交換をおすすめします。（21ページ）

●**一度に多量の臭気・空気の汚れ（タバコ等）を吸い込んだ時、臭うことがあります。**

プラズマユニットについて

Q ホコリ・臭いがとれにくいように思うけど…どうして？

A ●**放電線やプラズマプレートが汚れていませんか？**
1年に一度はお手入れをしてください。（17･18ページ）

●**放電線がはずれていたり切れていませんか？**
はずれている場合は…元に戻してください。（18ページ）
切れている場合は…販売店に修理を依頼してください。

Q 電極洗浄ランプが点灯したけど…？

A 次の理由が考えられます。

●**プラズユニットが汚れていませんか？**
1年に一度はお手入れをしてください。（17･18ページ）

●**放電線がはずれていたり切れていませんか？**
はずれている場合は…元に戻してください。（18ページ）
切れている場合は…販売店に修理を依頼してください。

●**洗浄後のプラズマユニットが充分に洗浄・乾燥されていますか？**
汚れている場合は…再度、洗浄してください。
濡れている場合は…充分に乾燥させてください。

Q プラズマプレート付近に火花が発生しているけど…　大丈夫？

A ●**大丈夫です。プラズマ放電によるものです。異常ではありません。**
プラズマユニットのそうじをしてください。（17･18ページ）

プラズマユニットについて（つづき）

Q 放電音（ジー等）がするけど…どうして？

A 次の理由が考えられます。

●**プラズマユニットが汚れていませんか？**
1年に一度はお手入れをしてください。（17･18ページ）

●**洗浄後のプラズマユニットが充分に洗浄・乾燥されていますか？**
汚れている場合は…再度、洗浄してください。
濡れている場合は…充分に乾燥させてください。

●**放電線のチューブの位置がずれていませんか？**
ずれている場合は修正してください。（18ページ）

●**プラズマプレートがしっかりセットされていますか。**
プラズマプレートを正しくセットしてください。（18ページ）

●**設置場所が高湿度になっていませんか？**
高湿度の場所は避けてください。

Q プラズマユニットを洗浄しても運転後しばらくして放電（ジー等）音がしたり、電極洗浄ランプが点灯したりするけど…どうして？

A ●**洗浄後のプラズマユニットが充分に洗浄・乾燥されていますか？**
汚れている場合は…再度、洗浄してください。
濡れている場合は…充分に乾燥させてください。

スイッチについて

Q スイッチを入れても作動しないけど…どうして？

A 次の理由が考えられます。

●**電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？**

●**前面カバーが確実にはめられていますか？**
前面カバーがはずれていると内蔵された保護装置が働いて電源が入りません。

●**プレフィルターが正しくセットされていますか？**
プレフィルターが正しくセットされていないと内蔵された保護装置が働いて電源が入りません。

●**コードが断線しているおそれがあります。**
事故防止のため必ず販売店に点検･修理をご依頼ください。

◆ Q&A　こんな疑問を感じたら（つづき）

自動モードについて

Q 夜中、無人のとき勝手に動き出すけど…どうして？（自動モードのとき）

A
- ●部屋のホコリ、ガス等をキャッチしたための動作で正常な動きです。（異常ではありません）
- ●空気中に浮遊しているダスト（チリ・ホコリなど）がゆっくり落ちてきてダストセンサーが働き、（弱・標準・急速）モードでファンがまわりだすためです。気になる方は、運転切替ボタンで自動運転以外のモードに切り替えてください。

Q ニオイセンサーが働きにくいけど…？

A
- ●ニオイセンサーにきれいな空気を記憶させてください。（11ページ）

運転時の音について

Q 運転時の音がうるさいけど…？（異音がする）

A
- ●プラズマULPA（ウルパ）フィルターがポリ袋に入ったままセットされていませんか？　（8ページ）
- ●吸込口や吹き出し口がふさがれていませんか？（7・8ページ）
- ●プラズマプレートがきちんとセットされていますか？
- ●プラズマユニットがきちんとセットされていますか？

リモコン操作について

Q リモコン操作ができない…どうして？

A 次の理由が考えられます。
- ●**赤外線が本体受信部に届いていないおそれがあります。**
  リモコンの操作を本体表示部中央へ向けて本体より6m以内の距離で操作してください。本体より6m以上離れると赤外線が届きません。
- ●**インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具がある部屋では、操作できないことがあります。**
  照明器具から本体を遠ざけるか、向きを変えてください。
- ●**直射日光の当たる所では、操作できないことがあります。**
- ●**電池が消耗しているおそれがあります。**
  電池が正しくセットされていなかったり消耗していると操作ができません。
- ●**リモコン操作では、ジェットモードにできません。**

そ　の　他

Q 風向ルーバーはどう使うの…？

A
- ●壁掛け設置の時に使います。
- ●卓上設置できれいな空気の吹き出し方向を変えたいとき

Q 料理臭（焼肉、焼魚）はとれますか？

A
- ●臭いの発生量が多いため、急には臭いはとれませんが、循環を繰り返し徐々にとれていきます。

Q 最適な設置場所はどこですか？

A
- ●タバコ臭や煙が気になる場合は上の方へ、ダスト（チリ、ホコリ、花粉等）が気になる場合は下の方へ。
- ●エアコン、扇風機等の風下や汚れ、臭いの発生しやすい所を選んでください。

Q リフレの近くにある机、棚の上のホコリがとれないの？

A
- ●浮遊している粒子を取ります。
  既に沈着したホコリまではとりません。

◆ 保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。(ただしフィルターは保証の対象外です)
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこのナショナルプラズマリフレの補修用性能部品を製造打ち切り後最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書のＰ２２～２６に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店へご依頼ください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

愛情点検

★長年ご使用のプラズマリフレの点検を！

このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

◆ 定　格

電源	AC100V50/60Hz				
風量 (m³/min)	50/60Hz				
	静音	弱	標準	急速	ジェット
	0.6	1.3	2.5	3.4	4.3
おすすめ畳数	20畳				
タイマー設定可能時間	1、2、8時間				
コードの長さ	2.5m				
寸法	高さ68×幅32.5×奥行19.2cm				
本体質量(重量)	約7.4kg				

●運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約3Wの電力を消費します

1ヶ月使用時の電気料金

	消費電力(W)	電気料金(円)
	50/60Hz	50/60Hz
静音	7	約 38
弱	9	約 50
標準	15	約 83
急速	24	約 132
ジェット	51	約 282

算出条件 ●1日8時間運転（30日／月）
●電力料金の目安 23円／1kWh

松下電工株式会社　リビング・ライフ事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地　　TEL（0749）26-7890